

HRC GROM Cup／NSF100HRCトロフィー グランドチャンピオンシップ ブリーフィング資料

【1】走行時の注意について

- 1) 走行時は必ずヘルメットリムーバースystem・脊椎パッド・チェストガードを着用してください。
- 2) **22歳以下および55歳以上**のライダーはエアバックの着用が義務付けられています。
- 3) スロー走行を余儀なくされた場合は必ずコース右端を走行し、この際に各コーナーでレコードラインと接近する場所を走行するときは、お互いに注意して追突等がないように走行してください。
- 4) ピットレーンは**60km/h以下**で走行してください。
- 5) 予選時間は20分間です。
- 6) 整備不良または転倒等によるパーツの落下やオイル漏れが原因で、他車の転倒等の要因を作ったと認められた場合は、ペナルティーの対象となる場合があります。

【2】フラッグ・シグナルの運用について

- 1) ライトパネルが各ポストに設置されています。
従来の信号同様、フラッグ（旗表示）の補助表示として使用されます。
「黄旗1本」「黄旗2本の振動表示」「緑旗」「青旗」「赤旗」「赤ストライプ付黄旗」、「レドクロス（赤い斜め十字の入った黄旗）」が主に使用されます。
- 2) チェッカーフラッグはメインフラッグ台（0番ポスト）内から提示されます。
※補助の目的で、メインフラッグ台下のピットウォールからも提示されます。
- 3) チェッカー旗提示後の黄色旗運用について
走行終了時にチェッカー旗提示後、コントロールラインを最初に通過したライダーに合わせて、各ポストで黄旗の1本静止が提示されます。
チェッカー後の黄旗提示目的は、プラクティスセッション（公式予選等）、決勝の終了時にチェッカー旗の見落とし、ダブルチェッカー防止のため、チェッカーを受けたライダー（トップから）に対して各ポストでサービスフラッグとして「黄旗の静止提示」を行う。ただし、予選終了直後の複数台による団子状態の場合は、黄旗の静止提示は状況を見て運用を行います。
- 4) インフォメーションパネルがシグナルブリッジにあります。
RIDE THROUGH ペナルティ、PIT STOP ペナルティ、ブラックフラッグ、オレンジボールがゼッケン番号とともに表示されます。※メインフラッグ台（0番ポスト）、4.6番ポストでも同内容が提示されます。
ブラックフラッグ、オレンジボールにつきましては全ポストのライトパネルでも表示されます。

【3】決勝イベントのスタートについて

- 1) 詳細は、別紙のスタート進行表を参照して下さい。
 - ・スタート前チェック
スタート前チェックは必ず受けてください。スタート前チェックを受けないと、レースの出走はできません。
 - ・決勝周回数 7周です。
 - ・サイティングラップ開始
ピットレーンよりコースを1周して各自のグリッドへつけてください。
※ピットレーン出口は2分後に閉鎖します。
 - ・ウォームアップラップ開始
グリッドからコースを1周して各自のグリッドへつけてください。
 - ・スタート
レドライトが点灯し、消灯します。消灯がスタートのタイミングです。
- 2) レドライトが点灯してから消灯するまでに前進した場合 JumpStart と判定します。
(前進してから止まっても有利不利に関わらず JumpStart と判定します。)
※周囲の選手につられて飛び出さないように注意して下さい。
- 3) JumpStart のペナルティーは、ライドスルーペナルティーとします。
ライドスルーペナルティーについては、『RIDE THROUGH』の文字の下にゼッケン番号を記した一体型の黄色のボードがメインフラッグ台(0番ポスト)と5コーナー手前右側の4.6番ポストから提示されます。
※シグナルブリッジのインフォメーションパネルにも表示されます。
当該ライダーは、ピットレーンに入り速度制限を遵守し、途中で停止する事なくコースインして下さい。
- 4) 先頭車両が7周終了後、チェッカーフラッグが振られます。
チェッカーを受けたら、コースを1周し、ピットインして下さい。
上位3台(1位～3位まで)は表彰式を行いますので、オフィシャルの指示に従って移動して下さい。

以上

ライダーズブリーフィング補足資料

① ピットレーン制限速度 計測開始ライン (資料 1-4 項)



② ライトパネル設置箇所(資料 2-1 項)



③ インフォメーションパネル表示内容(資料 2-4 項)



